# 平成30年度　百合丘高等学校 年間指導計画

| 教科・科目 | 芸術・音楽Ⅰ | 学年 | 第1学年 | 教科書 | 教育芸術社「MOUSA1」 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 単位数 | 2単位 | 副教材 | 高校生のための音楽研究ノート |

| | |
|---|---|
| 学習目標 | 音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 |
| 学習方法 | ○表現活動（歌唱・器楽・創作）では様々な音楽活動を通して音楽を形づくっている要素に着目し、表現する力と音楽に関する基礎的な知識を身に付ける。<br>○鑑賞活動では楽曲の背景等に触れ、音楽のよさや美しさを味わう力と感じ取ったことを表現する力を高める。 |

学習評価

| 評価の観点 | | 科目の評価の観点の趣旨 |
|---|---|---|
| a | 音楽への関心・意欲・態度 | 音楽や音楽文化に関心をもち，歌唱，器楽，創作，鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。 |
| b | 音楽表現の創意工夫 | 音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きを感受しながら，歌唱，器楽，創作の音楽表現を工夫し，どのように歌うか，演奏するか，音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 |
| c | 音楽表現の技能 | 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱，器楽，創作の技能を身に付け，創造的に表している。 |
| d | 鑑賞の能力 | 音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きを感受しながら，楽曲や演奏を解釈したり，それらの価値を考えたりして，音楽に対する理解を深め，よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 |

| 学期 | 内容のまとまり | 時数 | 単元（題材） | 学習内容 | 評価の観点 a | b | c | d | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 前期 | A 表現(1)歌唱 | 14 | 歌声を響かせよう | 発声 | ○ | | ○ | | a：曲想と歌詞の内容や、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。<br>c：曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付け、創造的に表している。 | ・活動観察<br>・ワークシート<br>・発表（実技テスト） |
| | | | | 校歌 | ○ | ○ | ○ | | | |
| | | | | ポピュラー曲等 | ○ | ○ | ○ | | | |
| | A 表現(3)創作 | 8 | 楽譜のしくみを学ぼう① | 楽譜の知識と書法<br>音名<br>音符と休符<br>リズムと拍子 | ○ | ○ | | | a：楽譜のしくみに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。<br>b：創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な創作の知識を身に付けている。 | ・音楽ノート<br>・活動観察<br>・小テスト |
| | B 鑑賞 | 6 | クラシック音楽の世界を知ろう① | 「動物の謝肉祭」等 | ○ | | | ○ | a：声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。<br>d：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりを感じ取って、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 | ・ワークシート<br>・活動観察 |
| 後期 | A 表現(2)器楽 | 8 | リズムにのってアンサンブルしよう | リズム・アンサンブル | ○ | ○ | ○ | | a：リズム・アンサンブルの特徴に関心をもち、そのよさや持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、リズム・アンサンブルの特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。<br>c：創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な創作の技能を身に付け、創造的に表している。 | ・活動観察<br>・ワークシート<br>・発表（実技テスト） |
| | A 表現(3)創作 | | | リズム創作 | ○ | ○ | | | | |
| | A 表現(1)歌唱 | 12 | 合唱曲を味わおう | 発声 | ○ | ○ | ○ | | a：合唱による歌唱の特徴に関心をもち、それらを生かして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、合唱による歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。<br>c：合唱による歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付け、創造的に表している。 | ・活動観察<br>・ワークシート<br>・発表（実技テスト） |
| | | | | ポピュラー曲 | ○ | ○ | ○ | | | |
| | | | | 合唱作品 | ○ | ○ | ○ | | | |
| | A 表現(2)器楽 | 8 | 息の合った演奏をしよう | ハンドベル | ○ | ○ | ○ | | a：ハンドベルの音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。<br>b：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、ハンドベルの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。<br>c：ハンドベルの音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付け、創造的に表している。 | ・活動観察<br>・ワークシート<br>・発表（実技テスト） |
| | A 表現(3)創作 | 4 | 楽譜のしくみを学ぼう② | 反復記号<br>音程 | ○ | ○ | | | a：楽譜のしくみに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。<br>b：創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な創作の知識を身に付けている。 | ・音楽ノート<br>・活動観察<br>・小テスト |
| | B 鑑賞 | 4 | クラシック音楽の世界を知ろう② | モーツァルトの音楽等 | ○ | | | ○ | a：声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。<br>d：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、声や楽器の音色の特徴と表現上の効果との関わりを感じ取って、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 | ・ワークシート<br>・活動観察 |
| 合計時数(55分授業) | | 64 | | | | | | | | |